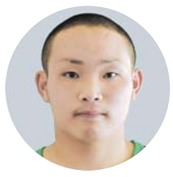

寺谷（倉吉東）が優勝 女子走り高

男子ハンマー 藤井（倉吉総合）　女子1500 山本（鳥取育英）も

中国高校陸上対校選手権

「第67回中国高校陸上対校選手権大会」第1日は20日、コカ・コーラ陸上競技場であり、鳥取県勢は女子走り高跳びの寺谷諭美（倉吉東）が優勝、河野恵里花（境）が準優勝し、1、2位を独占した。男子ハンマー投げの藤井陽介（倉吉総合）、女子1500㍍の山本亜利沙（鳥取育英）も中国1位に輝いた。

【男子】

順位・氏名	所属	記録
▽400㍍		
①魚本勇樹	（広島皆実）	48秒75
③住谷俊亮	（鳥取商）	49秒13
▽1500㍍		
①中村駆	（山・西京）	4分1秒44
▽5000㍍競歩		
①遠山航平	（岡・倉敷翠松）	21分59秒27
▽棒高跳び		
①沢慎吾	（島・大社）	5㍍10
＝高校中国新、大会新		
⑧茅原雅人	（倉吉総合）	4㍍50
▽走り幅跳び		
①倉田匠	（広島工大付）	7㍍17
③新田遼	（八頭）	6㍍95
④森山大成	（境）	6㍍90
⑤松尾直樹	（鳥取育英）	6㍍86
▽砲丸投げ		
①中川大志	（山・西京）	14㍍80
⑥松村恭汰	（八頭）	13㍍11
▽ハンマー投げ		
①藤井陽介	（倉吉総合）	53㍍78
③伊藤剛史	（鳥取育英）	52㍍60
④門脇昭憲	（倉吉北）	51㍍86

【女子】

順位・氏名	所属	記録
▽400㍍		
①青山聖佳	（松江商）	55秒57
▽1500㍍		
①山本亜利沙	（鳥取育英）	4分37秒92
⑤足立由真	（鳥取育英）	4分39秒75
⑦林ひかる	（鳥取西）	4分39秒86
▽5000㍍競歩		
①福田知夏	（岡・興譲館）	25分25秒75
▽走り高跳び		
①寺谷諭美	（倉吉東）	1㍍74
②河野恵里花	（境）	1㍍62
▽やり投げ		
①田中来夢	（岡・倉敷中央）	48㍍33

（記録は1位と8位以内の県勢）

女子走り高跳び　自己新記録の1㍍74を跳んで圧勝した寺谷諭美＝コカ・コーラ陸上競技場

成長示すも「通過点」 走り高 寺谷

また一歩進化した。女子走り高跳びの寺谷諭美（倉吉東）が県総体で出した自己ベストをさらに1㌢更新。2位に12㌢差をつけて圧勝した。

1㍍56から全て1回目でクリア。「小刻みに跳び、徐々にタイミングが合ってきた」と話す快進撃で1㍍68以降は独壇場。県総体後の疲れも感じさせず、72も最初にクリアし、自己新となる74は2回目で跳んだ。

昨年の中国高校は雨に悩まされたが、6日の日本選手権では雨中で1㍍70を跳んで高校生最高の4位。1年間の成長を示す結果に、「自信になった」と白い歯がこぼれた。

走り幅跳びとの2種目制覇が懸かる中国高校だが、あくまで通過点。「上半身の動きを修正して優勝したい」。目標に据える全国総体は1カ月後。その大舞台で1㍍80を跳ぶ決意だ。（三野陽一）

山本亜利沙

藤井陽介

危ない勝ち方 1500、反省の山本

○…「危なかった。悪い勝ち方」。女子1500㍍の山本亜利沙（鳥取育英）は1位にも反省しきりだった。

チームメートの足立由真とレースを引っ張る想定が、集団内にブロックされた。中盤に足立が前に出て、最後の1周で山本もラストスパート。ようやく抜け出した。

昨年は全国総体で決勝に残った種目。「運が良かっただけ。今年は実力で臨みたいが、こんな展開だと予選落ち。もっと上を目指さないと」。全国入賞へ気持ちを新たにした。

びっくりした ハンマー・藤井

○…男子ハンマー投げの藤井陽介（倉吉総合）が中国大会で初の頂点をつかみ「うれしいというよりはびっくり」と驚きを隠せなかった。

5投目にビッグスローが待っていた。4投目のファウルで、手石監督から「全てを出し切れ」と言われ、思い切り投げたハンマーは53㍍78。自己ベストを約2㍍更新し首位に立った。

中学時代はバスケットボール選手。日本選手権で20連覇した室伏広治にあこがれ、ハンマーを始めた。

初の全国では「これまで支えてくれた両親、先輩、先生への恩返しのつもりで思い切り投げたい」と意気込んだ。

マイクYOU

男子ハンマー投げ3位・伊藤剛史（鳥取育英） 1位になりたかったので悔しい。全国ではもう少し距離を伸ばし予選通過したい。

同走り幅跳び3位・新田遼（八頭） 冬場に踏み切り練習などをじっくり行った成果で、記録が伸びてきた。全国では7㍍台を目標に頑張る。

同400㍍3位・住谷俊亮（鳥取商） 最低6位、最高優勝の目標で臨み、レースごとにいい流れに乗れた。全国では48秒台のステージへ挑戦したい。

女子走り高跳び2位・河野恵里花（境） 初めてインターハイに出場できてうれしい。1㍍68を跳び、決勝に残れるよう頑張りたい。

GAINAISM 2014 ガイナイズム

守備安定 がむしゃらに

MF 小石哲也（背番号24）

船がいかりを下ろして安定するように、中盤の底で守備を安定させる"アンカー"。「仕事がはっきりするので迷いはない」。ここ2試合フル出場し、チームの好調を支えている。

サッカーを始めてから攻撃的なポジションをやったことがない。「パスとかドリブルとかセンスがない。下手くそなんで」。そう笑い飛ばせるのも、自らの武器を理解しているからだ。

センターバックのすぐ前の仕事場は、ゴールに直結するパスが入ってくる危険地帯。「常にリスクマネジメントをしている」。そこで激しくプレスを掛け、ボールをはじき返し、こぼれ球を拾う。

運動量はチームトップクラス。「そんなにスタミナに自信があったわけじゃない」と話すが、ラン練習ではいつも先頭争いにいる。90分間足を止めず、何度でも危険の芽をつぶしにいく。

第2節と第3節でフル出場。練習生から入団ながら思いの外早く出番が回ってきた。が、「まだ迷いがあった。全然周囲についていけていないと自分で勝手に思っていたところがある」。技術や判断力の課題に悩むことも多かった。

技術向上を目指す姿勢は今も変わらない。ただ、「1年でJ2に上がる。本気で上がりたい。そのために何が自分にできるか考えてきた」。現状を考えれば迷っている場合ではなく、がむしゃらでもいいからチームに貢献したかった。

一人で試合の映像をよく見返すが、「見る度に『もっと顔を振れよ』とか、『下手だなぁ』とか思う」。視線の先には周りを見れずに走り回っているアンカーがいる。

「自分は影でいい」と話していた小石。相模原戦、タイムアップの瞬間に倒れ込む姿があった。「与えられたポジションで全力でやるだけですから」。泥臭く、がむしゃらに―。勝利の裏には献身的な"影"がいる。

（藤田和俊）

「冷静さも保ちつつ、闘志あふれるプレーをしたい」。中盤の底で火消し役として奔走する小石

横尾との契約継続 bj島根

プロバスケットボール男子bjリーグの島根スサノオマジックは20日、ガードの横尾達泰(29)との契約継続を発表した。契約期間は2年。

参入初年度から所属する生え抜き。今季は46試合出場で、313得点、89リバウンド、66アシスト。

横尾は「5年目となるがまだ夢を果たせていない。プレーオフ、有明、優勝。一歩一歩目標に向かい、仲間たちと努力していきたい」とコメントした。

今節の日程

◆日本海サッカーリーグ

第8節（22日）

【どらドラパーク球技場】

米子高専―HFC（14・00、ウエスト）

【コカ・コーラ球技場】

中原SC―WEST（11・00、イースト）▽北条ク―ヴィガラス（13・20、イースト）

◆鳥取県ラグビーリーグ

第2節

【伯耆町グラウンド】

打吹ク―米子ラガー（13・00）▽YBM―鳥取大医学部（14・10）

宮平（米子陸上）小学山陰新 女子80障害

全国小学生交流陸上鳥取県大会

陸上の「第30回全国小学生交流鳥取県大会」は15日、どらドラパーク米子陸上競技場であり、女子80㍍障害で宮平亜美（米子陸上）が12秒89の小学山陰新、小学県新記録をマークした。

5、6年の各種目1位は全国大会（8月・日産スタジアム）に出場する。

【男子】

▽50㍍1年 ①西村優真（TF米子）9秒21②藤田（三朝南）9秒31③石丸（CHAKS）9秒36④鹿島（大栄ク）⑤坂西（浦安）⑥福光（大栄ク）

▽同2年 ①覚光希也（加茂）8秒32②谷口（船上）8秒41③福田（関金）8秒74④塩見（布勢TC）⑤谷口（小鴨）⑥林（米子陸上）

▽100㍍3年 ①井上詞倭（小鴨）15秒25②阪本（大栄ク）15秒96③大西（加茂）16秒09④倉光（布勢TC）⑤瀬尾（関金）⑥田村（米子陸上）

▽同4年 ①本多春樹（上北条小）14秒37②大田（布勢TC）14秒48③高塚（船上）14秒63④竹内（布勢TC）⑤大江（加茂）⑥中本（小鴨）

▽同5年 ①山口大凱（布勢TC）13秒21②小林（布勢TC）13秒71③御船（TF倉吉）13秒86④竹本（布勢TC）⑤山下（船上）⑥森（社）

▽同6年 ①井之上匠（TF倉吉）13秒16②下村（TF米子）13秒48③牧野（TF倉吉）13秒67④太田（赤碕）⑤井上（TF倉吉）⑥井勢（社）

▽80㍍障害 ①住友悠馬（関金）12秒98②遠藤（米子陸上）13秒44③佐川（大山陸上）13秒51④谷口（船上）⑤上田（布勢TC）⑥綿田（赤碕）

▽400㍍リレー ①TF倉吉A（井上、牧野、原田、井之上）55秒65②布勢TC55秒76③赤碕57秒65④米子陸上⑤船上⑥TF倉吉B

▽走り高跳び ①奥田大（上小鴨）1㍍28②高原（福米東）1㍍25③月坂（伯仙ク）1㍍20④松井（河北SS）⑤松本（境港ジュニア）⑥小椋（河北SS）

▽走り幅跳び ①谷口颯太（赤碕）4㍍31②小谷（三朝南）4㍍14③藤原（大山陸上）4㍍09④金川（大山陸上）⑤鶴（船上）⑥中村（福米東）

▽ソフトボール投げ ①道祖尾大輝（大栄ク）51㍍78②石田（小鴨）50㍍89③清水（福米東）49㍍03④山内（福生西）⑤冨田（加茂）⑥湯川（布勢TC）

【女子】

▽50㍍1年 ①松本葵（米子ジュニア）9秒51②谷口（赤碕）9秒56③尾崎（福生東）9秒81④蔵求（関金）⑤尾崎（福生東）⑥田阪（境港ジュニア）

▽同2年 ①中村仁香（大山陸上）8秒46②金子（布勢TC）8秒69③山本（布勢TC）8秒71④中尾（小鴨）⑤清水（布勢TC）⑥小林（布勢TC）

▽100㍍3年 ①岡崎結衣（米子陸上）16秒14②小椋（三朝東）16秒21③荒田（大山陸上）16秒39④山口（北条）⑤中原（大栄ク）⑥佐伯（大山陸上）

▽同4年 ①田村倫子（TF米子）14秒71②梅実（布勢TC）14秒85③今川（TF米子）14秒91④高梨（TF米子）⑤中村（河北SS）⑥伊丹（上北条）

▽同5年 ①清水美京（布勢TC）13秒63②岸本（福米東）14秒11③薮本（TF倉吉）14秒13④水野（布勢TC）⑤前田（大山陸上）⑥吉岡（TF倉吉）

▽同6年 ①吉田明香里（布勢TC）13秒06②尾崎（布勢TC）13秒39③亀居（TF米子）13秒50④長田（小鴨）⑤馬淵（TF米子）⑥森本（赤碕）

▽80㍍障害 ①宮平亜美（米子陸上）12秒89＝小学山陰新、小学県新②三谷（河北SS）13秒43③黒石（関金）13秒63④山本（社）⑤西村（河北SS）⑥松井（河北SS）

▽400㍍リレー ①布勢TC（大田、尾崎、吉田、清水）53秒93②TF米子56秒06③赤碕56秒75④米子陸上⑤小鴨⑥河北SS

▽走り高跳び ①朝倉澄麗（TF倉吉）1㍍28②大下（小鴨）1㍍25③桑本（八橋）1㍍25④堀尾（TF米子）⑤福井（河北SS）⑥牧（大山）

▽走り幅跳び ①杉本鈴夏（赤碕）4㍍46②西小野（TF米子）4㍍04③梶本（小鴨）3㍍93④宮崎（米子陸上）⑤大石（境港ジュニア）⑥藤井（関金）

▽ソフトボール投げ ①井上彩音（福米東）34㍍72②田中（北条）33㍍58③小谷（三朝南）29㍍75④田立（加茂）⑤木村（境港ジュニア）⑥佐藤（境港ジュニア）

鳥取マスターズ陸上

県選抜30が日本新 男子400R

「第29回鳥取マスターズ陸上選手権」は15日、どらドラパーク米子東山陸上競技場で開かれ、男子400㍍リレーで県選抜が日本新記録を樹立した。男子三段跳び60で湊英之（境港）が大会新を上回る9㍍64を跳ぶなど21の大会新記録が誕生。湊は追い風参考ながら大会新を上回る9㍍69もマークした。最優秀選手に前畑良一（米子）河崎靖恵（鳥取）が選ばれた。記録は県勢。

【男子】

▽60㍍30 ①前畑良一（米子）7秒14②石丸（米子）7秒76▽同35 ①佐川素彦（大山）7秒27＝大会新▽同40 ①青木進（境港）7秒56＝大会新②大峯（米子）7秒84③谷本（伯耆）7秒84④西村（伯耆）⑤菊池（米子）⑥遠藤（南部）▽同45 ①入江誠一（琴浦）7秒93＝大会新▽同55 ①角安範（倉吉）8秒35②松重嘉真（米子）8秒49③可児弘俊（米子）8秒87④定常範章（倉吉）9秒04＝以上大会新▽同60 ①田中敏郎（米子）9秒45▽同65 ①西村信次郎（境港）9秒41②伊達（日野）9秒61③岡本（鳥取）10秒30▽同70 ①松島孝文（倉吉）9秒45②谷（伯耆）10秒47③松本（鳥取）12秒12▽同75 ①実重忠敏（米子）9秒54▽同80 ①田中昭雄（鳥取）10秒05②森本（鳥取）11秒30▽同85 ①清水梯介（米子）14秒65

▽100㍍30 ①前畑良一（米子）11秒04＝大会新②石丸（米子）12秒50▽同40 ①岡崎道治（南部）11秒50＝追い風参考記録②青木進（境港）11秒55＝大会新③谷田（鳥取）12秒16④大峯（米子）⑤西村（伯耆）⑥谷本（伯耆）▽同45 ①入江誠一（琴浦）12秒40▽同50 ①花木陽一郎（八頭）12秒53▽同55 ①角安範（倉吉）13秒54②可児（米子）14秒50▽同60 ①井田学（八頭）14秒36▽同70 ①松島孝文（倉吉）15秒35②中村（鳥取）16秒08▽同80 ①田中昭雄（鳥取）16秒41②森本（鳥取）19秒54▽同85 ①清水梯介（米子）24秒12

▽200㍍30 ①徳本和訓（倉吉）23秒03▽同40 ①青木進（境港）24秒63②大峯（米子）25秒88③谷田（鳥取）26秒88▽同50 ①花木陽一郎（八頭）26秒19▽同55 ①可児弘俊（米子）31秒05▽同60 ①井田学（八頭）30秒60②前林（北栄）31秒37▽同65 ①角田和久（米子）32秒07②西村（境港）33秒16▽同70 ①中村義光（鳥取）34秒04▽同80 ①森本修（鳥取）44秒60

▽400㍍55 ①天野直人（三朝）1分16秒58▽同65 ①角田和久（米子）1分21秒29▽同70 ①原富男（鳥取）1分20秒88▽同75 ①実重忠敏（米子）1分19秒59＝大会新

▽800㍍50 ①倉繁良文（倉吉）2分38秒58②村田（鳥取）2分42秒47▽同55 ①田中和人（倉吉）2分29秒08▽同60 ①戸田尊（鳥取）2分54秒52②前林（北栄）3分9秒77▽同65 ①山根一朗（米子）3分3秒04▽同70 ①原富男（鳥取）3分9秒04▽同75 ①実重忠敏（米子）3分6秒67＝大会新▽同85 ①幅田義規（伯耆）5分12秒12

▽1500㍍40 ①金川徹（大山）4分48秒54▽同50 ①倉繁良文（倉吉）5分24秒22▽同55 ①大田英明（北栄）4分57秒46②福田（鳥取）5分20秒08③河村（鳥取）5分43秒30▽同60 ①山根定雄（北栄）5分7秒06②坂口（鳥取）6分12秒40▽同65 ①松原茂春（伯耆）5分58秒65②近藤（鳥取）6分1秒93▽同70 ①岩垣成紀（鳥取）5分53秒12＝大会新

▽5000㍍50 ①稲村章人（鳥取）17分22秒26②近藤（米子）20分27秒65▽同55 ①福田恵（鳥取）20分10秒77▽同60 ①西橋孝政（湯梨浜）19分36秒83▽同65 ①白石義光（米子）20分41秒10②近藤（鳥取）22分23秒25③松原（伯耆）22分28秒63▽同70 ①岩垣成紀（鳥取）22分23秒33②大塚（日野）27分39秒48

▽100㍍障害65 ①角田和久（米子）21秒70

▽400㍍リレー30 ①鳥取県選抜A（石丸知、岡崎道治、徳本和訓、前畑良一）45秒29＝日本新▽同40 ①鳥取県選抜B（青木進、谷田延和、大峯正人、花木陽一郎）48秒65＝大会新▽同60 ①鳥取県選抜C（永見正次郎、戸田尊、前林貞義、井田学）1分3秒25＝大会新

▽走り高跳び55 ①川田俊雄（米子）1㍍35

▽棒高跳び60 ①永見正次郎（米子）2㍍20

▽走り幅跳び55 ①松重嘉真（米子）4㍍80▽同60 ①湊英之（境港）4㍍97②田中（米子）3㍍93

▽三段跳び45 ①土海功（湯梨浜）10㍍84▽同60 ①湊英之（境港）9㍍69＝追い風参考記録▽同70 ①谷晴美（伯耆）8㍍20

▽砲丸投げ60 ①福代裕（鳥取）11㍍21＝大会新②小倉（江府）9㍍21▽同65 ①馬田芳次（大山）8㍍54▽同80 ①田中淳郎（日吉津）7㍍50

▽円盤投げ55 ①定常範章（倉吉）15㍍78▽同60 ①福代裕（鳥取）45㍍45＝大会新②小倉（江府）27㍍50▽同65 ①馬田芳次（大山）24㍍25▽同70 ①八木俊彦（鳥取）24㍍31②谷口（鳥取）13㍍52▽同80 ①前田昭（倉吉）17㍍27②生田（日野）10㍍12

▽やり投げ40 ①森沢公雄（鳥取）48㍍40＝大会新▽同50 ①黒田雅彦（米子）18㍍67▽同55 ①川田俊雄（米子）33㍍49②定常（倉吉）23㍍59▽同60 ①小倉信彦（江府）36㍍99▽同65 ①加嶋秀（鳥取）28㍍69▽同70 ①松本俊介（境港）31㍍19＝大会新▽同80 ①前田昭（倉吉）18㍍04②生田（日野）9㍍52

▽ハンマー投げ60 ①福代裕（鳥取）39㍍54＝大会新▽同70 ①八木俊彦（鳥取）27㍍39

【女子】

▽60㍍40 ①山下美木（鳥取）9秒25＝大会新▽同70 ①田中悦子（八頭）13秒93▽同75 ①岩間悦子（境港）12秒82▽同80 ①入江展江（米子）13秒02

▽100㍍40 ①山下美木（鳥取）14秒91▽同75 ①山根溢子（八頭）22秒27▽同80 ①入江展江（米子）22秒12

▽200㍍75 ①山根溢子（八頭）57秒65

▽400㍍75 ①山根溢子（八頭）2分16秒46

▽800㍍40 ①前田三枝（米子）3分20秒97

▽1500㍍50 ①河崎靖恵（鳥取）5分33秒41＝大会新▽同80 ①山根倫子（倉吉）9分45秒66

▽5000㍍35 ①荒田佳子（倉吉）23分24秒00▽同50 ①河崎靖恵（鳥取）20分22秒84＝大会新

▽400㍍リレー年代別 ①鳥取県選抜（河崎靖恵、山下美木、前田三枝、荒田佳子）1分5秒99＝日本記録

▽走り幅跳び40 ①山下美木（鳥取）4㍍48

▽砲丸投げ40 ①池田幸恵（大山）7㍍07▽同45 ①川戸瑞穂（鳥取）5㍍24▽同60 ①太田時子（米子）7㍍24▽同70 ①有田冨久恵（鳥取）6㍍21▽同75 ①岩間悦子（境港）6㍍29▽同80 ①入江展江（米子）6㍍06

▽円盤投げ40 ①池田幸恵（大山）24㍍35▽同60 ①太田時子（米子）18㍍58▽同70 ①有田冨久恵（鳥取）15㍍31

▽やり投げ40 ①池田幸恵（大山）18㍍64▽同50 ①河本由美子（倉吉）30㍍45＝大会新▽同60 ①太田時子（米子）24㍍99▽同75 ①権代宮枝（伯耆）11㍍29

▽ハンマー投げ70 ①有田冨久恵（鳥取）15㍍88▽同75 ①岩間悦子（境港）17㍍70

西部バスケットリーグ

ファンテージ白星発進 男子1部

「第34回西部バスケットボールリーグ」（西部地区バスケットボール協会、新日本海新聞社主催）は19日、どらドラパーク米子市民体育館などで行われ、男子1部のファンテージは白星発進。境港クAは2連勝を飾った。

【男子1部】

ファンテージ（1勝）	82	24―14 18―18 24―18 16―23	73	Water Stone太平（1敗）

【評】ファンテージは木村、提島を軸に主導権を握った。後半は点差を詰められる時間帯もあったがリードを守りきった。（ファンテージ、門脇）

境港クA（2勝）	91	17―8 26―13 28―18 20―23	62	米東OBク（2敗）

【評】境港クAは米東OBクのミスを速攻につなげた。第2クオーターに米東OBクも山根の3点シュートで反撃したが、境港クAは後半に田中の個人技と3点シュートで突き放した。（境港クA、諏訪）

【同2部】

B・B・30（1勝）	55	13―13 15―14 14―16 13―9	52	FAST・BREAK（1敗）

【評】B・B・30は前半、相手のゾーンディフェンスに錦織の3点シュートが効果的に決まった。後半は宮崎、山中のリバウンドから下垣、塚田が決めて粘る相手を振り切った。（B・B・30、鷲見）

【同3部】

Y・E・M（2勝）	54	14―4 10―14 17―9 13―12	39	おらしおん（1敗）

【評】Y・E・Mは後半、斉藤の連続得点で点差を拡大。その後ファウルが重なって苦しみながらも勝利を手にした。（Y・E・M、大西）

【同4部】

ONE・SHOT（1勝1敗）	53	18―8 12―6 10―23 13―13	50	淀江ク（1勝1敗）

【評】ONE・SHOTは序盤、松本の3点シュートで勢いに乗った。第3クオーターに淀江クの3点シュートで反撃されたが、積極的な守備が機能して競り勝った。（ONE・SHOT、梅林）

記録コーナー

◇第11回ろうきん杯学童軟式野球大会境港市予選（7、8日・竜ケ山球場）

▽1回戦

境　20014＝7
余子・誠道　00011＝2
（五回時間切れ）
（境）田中、山田―山田、鍛治（余）浜田―足立▽二塁打 山田（境）

外江　010006＝7
上道　010040＝5
（六回時間切れ）
（外）磯田―周藤隆（上）森脇敬―寺沢光▽三塁打 周藤隆（外）寺沢光（上）

▽2回戦

中浜　3004＝7
境　742×＝13
（四回時間切れ）
（中）足立―松本勇（境）蔵、山田―山田、鍛治▽二塁打 足立（中）鍛治（境）

渡　200000＝2
外江　00202×＝4
（六回時間切れ）
（渡）林、森―三浦（外）磯田―周藤隆▽本塁打 周藤隆2（外）

▽決勝

境　402000＝6
外江　010030＝4
（六回時間切れ）
（境）山田、田中―鍛治、山田（外）磯田、周藤隆―周藤隆、磯田